









人工膝関節全置換術(TKA)クリニカルパス

病名()

氏名()

	外来	入院～手術前日 / ~ /	手術当日(手術前)	(手術後)	術後1日目	術後2～3日目	術後4～7日目	術後8～14日目	術後14日目～退院(転院)
説明	入院前準備センターでお話を聞きます 入院申し込みなど手続きの説明をします	病棟案内をします 必要物品の確認をします 麻酔科医の診察があります 主治医より手術の説明があります 主治医の状況によって遅くなることもあります。ご家族の方もお待ちいただきますようご協力をお願いします。	手術: 時 分予定 家族の方は、手術予定時間の1時間ほど前には病棟にお越し下さい 手術中、家族の方は4階手術室前でお待ち下さい	主治医が不在な場合は 集中治療室(ICU)へ入室します					術後2週間で退院か転院となります 
治療処置検査	血液検査・胸部レントゲン 心電図の検査があります   	リストバンドを装着します 弾性ストッキングの測定をします		自動血圧計での定期的な血圧測定をします 酸素マスクをつけます 足のマッサージ機(手術当日から術後数日)をつけます 傷口にチューブが入ります 弾カストッキングは術後2週間以上は履き続けます	採血・レントゲンの検査が入ります(適宜) 医師によるガーゼ交換があります(適宜)			ガーゼなどの被覆材を除去します(14日目前後)	
薬	○すべての内服薬・お薬手帳を持参して下さい ○常備薬服用については医師に確認して下さい			背中に痛み止めのチューブが入る場合があります 鎮痛剤・制吐剤の点滴をします(適宜) 	痛みの強い時は鎮痛剤を使用(内服・座薬)します 常備薬・中止薬の内服については看護師に確認してください 血栓予防薬や経口抗菌薬を使用していきます				
食事		手術前は絶飲食となります(時間は入院後にお知らせします) (食事: 日 時まで) (飲水: 日 時まで)	絶飲食 		食事を開始していきます 				
排泄				尿カテーテルが入ります(手術中に留置します)	排便はベッド上で便器を使用します	早朝トイレ乗れるよつければ排便時はトイレへ行きます		リハビリ状況にあわせて尿カテーテルを抜去します	
活動	喫煙されている方は、入院から禁煙してください	病院内は自由です 		ベッドで安静にさせていただきます 	リハビリを開始します 傷口のチューブが抜けたら車椅子を使用していきます 傷口のチューブが抜けた翌日から機械(CPM)を使用し膝関節の運動をします(1日30分行き、130度曲がるまで続けます) リハビリの進行にあわせて歩行器・杖を使用していきます				
清潔	爪は短く切り、マニキュアは落として下さい 	シャワーで体をきれいにさせていただきます 午後入院の方は自宅ですませてください 			体拭き・洗髪を行います(適宜)			医師の許可があればリハビリを開始していきます 	
その他	必要物品 T字帯(1枚) 		手術室入室前チェック ○アクセサリを外す ○入れ歯を外す ○眼鏡・コンタクトレンズを外す ○歯磨きをすませる ○排泄を済ませる ○貴重品の管理	※診断書・証明書などが 必要な場合は、文書窓口(2階)で手続きをして下さい	弾カストッキングの使用により、皮膚にかゆみや痛みを感じる事があれば看護師に伝えて下さい				◎この用紙は入院時必ず持参して下さい。 ◎治療はこのクリニカルパスを基準に進めていきますが、個人差により一部変更する場合があります。